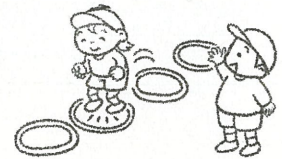


年少だより



担任 中村 孝枝

今年は2月2日が節分。節分で使われる豆は「魔滅^{まめ}」と言う語呂合わせなどから魔除けの力があると信じられてきました。また「魔の目(芽)が出ないように」、炒り豆を使います。ご家庭でも豆まきはされましたか?幼稚園では豆をまき、自分の追い出したい鬼「泣き虫鬼」や「野菜嫌い鬼」などをやっつけました。



1月の保育より

*「せんせいみてて～」

今日もどこからか声が聞こえます。長縄跳びを頑張っていたり、フープ回しやケンパをしたり、滑り台の滑る部分を下から登ることに挑戦したり、おいしそうなお馳走をお皿に盛りつけたりとその場面は様々ですが、とにかく見ていて欲しいのです。今やっていることや頑張っていることを分かってくれる大人に認めてもらいたいのです。頑張っているところを見守って、時には手伝って、一緒に楽しんで、認めると自信に繋がり、また頑張ろうとする原動力になります。求めている時には、その子の気持ちに向き合う心を忘れない大人でいたいです。

*手を洗いたい

冬は水が冷たく感じられる季節で手洗いがおっくうになりがちです。でも感染予防には手洗いがかせません。手洗いを習慣づけるためにポスターでも書こうかな?と思っていた矢先、業者の方から商品購入のおまけに自動石鹸ポンプをいただきました。そのポンプは可愛いウサギのマスコットがついていて使うたびに色が変わります。「始め赤で次に紫になったね。」「〇〇ちゃんは緑が出てすごい!」と言いながら手洗いを楽しんでいます。どんな言葉がけよりも効果抜群です。手洗いをしっかりして感染予防をしていきます。

2月のねらい

- 生活の見通しをもち、身の回りのことを自分でしようとする。
- 身近な冬の自然に気付き、見たりふれたりすることを楽しむ。

2月の保育にむけて

・片付けや、整理整頓などを自分で気付いて取り組めるように、必要性を伝えたり、時間にゆとりをもった生活の流れや楽しく取り組める工夫をしたりしていこうと思います。その中で、自分でしようとする姿や一人でできた様子が見られたら、共に喜んだり認めたりして自信や喜びにつなげていこうと思います。

・2月3日に立春を迎え、暦の上では春の始まりです。枝先で膨らむ小さな芽や日だまりの暖かさに、小さな春を子ども達と見つけていきたいと思っています。去年、皆で蒔いた球根や野菜の種、苗は生長がゆっくりですが、来年度に向けてジャガイモの種いもを植えつけて生長を楽しんでいきたいと思っています。

